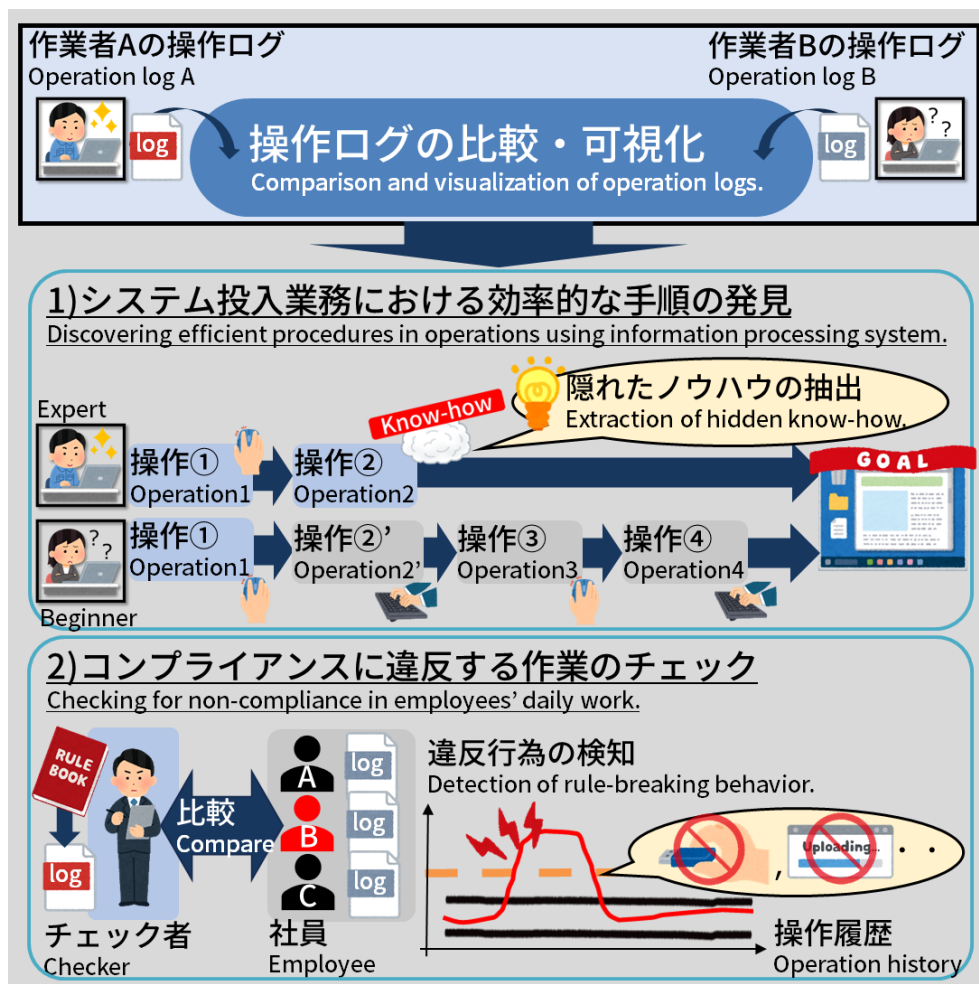


業務の改善箇所を発見する操作ログ比較技術

マネージャが作業手順の効率化やコンプライアンスの改善ポイントを簡単に発見します

#業務効率化



///技術課題

操作ログの比較で改善箇所を見つけるためには類似作業の出現箇所特定が必要です。従来はログの長さや手順の違いにより特定が困難でした。

///研究目標

PC操作ログの比較で類似する手順や違反行為の発見を可能にし、作業者の手順効率化やコンプラ違反チェックの稼働削減を実現します。

---要素技術

- ・ 関連性を持って同時に出現する操作箇所を自動で発見し、比較する手法により類似箇所を特定
- ・ PC作業の操作ログと操作画面のラベル情報から作業手順書を自動生成

---適用ビジネス

金融、自治体、通信業界等におけるPC操作業務において、下記のシーン等に適用可能（技術確立済み）

- ・ コールセンタなどでのPC作業において、ベテランの工夫している手順を取り入れて新人たちの作業を効率化
- ・ 社員の日常作業において、コンプライアンス違反をしていないか、情シス、監査部門が確認するために活用

---市中技術差異点

市中のBIツール／プロセスマイニングツールが、複数の操作ログから共通的な作業の流れを自動抽出する技術であるのに対して、本技術は、操作ログの比較により効率的な作業手順・違反行為箇所の抽出が可能